

2018年6月9日(土)

英会話道場イングリッシュヒルズ
文書教材

The wise in the world exert all their strength upon the spot.

---Tomorrow is the very matter of imagination.

Toshiyuki Namai

第一部

What you do today is everything.

I'd like you to wake up mentally now. The future is a matter of imagination. This also means that tomorrow is a matter of imagination very much.

You are breathing just now today. Do you think that you are surely doing the same tomorrow, too?

I'd like you to seriously think that tomorrow is a matter of imagination. Because, there is no guarantee that there is another day tomorrow.

Quintessentially speaking, there is no tomorrow. When you have another day tomorrow, it is "already today." Therefore, it is very important for you to think that "you rigidly and precisely do what you need to do at every moment today."

There is no difference between the two, “today” and “tomorrow.” What you do today is everything. Tomorrow is the very matter of imagination. Everything hinges upon how you take action right now.

The wise in the world exert all their strength upon the spot. The wise comprehend the power and meaning of action very much. There is “nothing good” to have hesitation for those who really wish to realize their dream.

第二部

わたくし生井利幸の夢

わたくしには、当・英会話道場イングリッシュヒルズを設立以降、昔も今も、まったく変わらない「夢」があります。その夢とは、「この教室で学んでいるすべての学習者を幸せにしたい」という夢です。

言うまでもなく、「この教室で学んでいるすべての学習者を幸せにしたい」とは、即ち、「すべての学習者を、世界のどこに行っても通用するエレガントな英語が喋れるようにしたい」ということです。

この夢は、恐らく、一般社会の人々にとっては「小さな夢」と感じるかもしれませんが、しかし、わたくしにとっては、

「極めて大きな夢」

「極めて重要な夢」

です。

率直に述べるならば、これは実際、「かなり難しい巨大プロジェクト」です。この「巨大プロジェクト」を実現するには、講師であるわたくし生井利幸自身、実際のレッスンを大きな柱として、それに加えて、学習者における最高の学習環境・条件を創造・提供し続けていくために、まさに「膨大な時間、及び、エネルギー」を投入することが必要となります。

学習者における学習そのものを述べるならば、「エレガントな英語が喋れるようになるには、どのような学習を経験していく必要があるのか」という問題は、極めて重要な問題です。

したがって、わたくし自身、一人ひとりの学習者の基礎学力、英語力、教養、見識、個性、力量、持ち味等を理性的に精査・判断し、すべての学習者に対して、必要とされる具体的な経験を極めて慎重に提供していかなければなりません。

わたくしの夢は、まさに、「自らの人生をかけた巨大プロジェクト」そのものなのです。

作成から 11 年目を迎えた巨大重要教材・ 『レッスン日記』について

エレガント英語を教授するという事は、単に、「機械的に、エレガントな英語表現を教えればよい」というシンプルな問題ではありません。

エレガント英語を習得するための学習方法は、2008年3月から掲載スタートした『レッスン日記』において、既に、何度も何度も、繰り返し、その都度、説明の方法変えながら繊細・詳細に講じてきました。

そうした意味でも、すべての学習者に対して、

「エレガント英語の習得方法についてしっかりと認識・理解するには、まず第一に、2008年3月からの『レッスン日記』を、“たっぷりと時間をかけて”、且つ、“一語一語丁寧に”勉強していくことが、最も基本となる学習方法である」

と明言できます。

『レッスン日記』は、実に、昔も今も、当教室の柱となる「最も重要な学習教材」としての役割を果たしています。わたくしが「自らの人生の時間における『相当の時間』」を費やして作成してきた『レッスン日記』には、他のいかなる本にも書かれていない、わたくし生井利幸独自の英会話教授法（学習者側から述べると「英会話習得法」）について、様々な観点から、具体的に、且つ、詳細に書かれています。

2008年3月からスタートしたレッスン日記は、2018年6月現在、「丸10年」を過ぎ、11年目を迎えています。

<Message to all students>

I'm telling myself, "Toshi, what you do today is everything." every day every night. In other words, I'm warning myself through telling it.

If you fortunately wake up tomorrow, it is already today. I'd like you to continue telling yourselves, "What you do today is everything." every day every night.